

大分県立芸術文化短期大学附属図書館

## 図書館だより

No. 30  
2018.Apr.

The Oita Prefectural College of Arts and Culture Library Bulletin



表紙作品『こもれび』 池田 美奈子(1996年専攻科美術専攻修了)

日常の何気ない風景に着目した作品です。

樹木は画面の中にはありませんが、暖かく和らいだ木洩れ陽の地面に注ぐ光景を、丁寧な筆使いで描き出しています。全体を包み込む淡い光に溶けるような緑青色の主調色が暖かく心地よい作品です。

## Contents

- ① 新入生にすすめるこの一冊
- ② 視聴覚室へ行こう!
- ③ 学生選書ツアー
- ④ こんな本が新しく入りました
- ⑤ 2017年度ベストリーダー
- ⑥ 図書館のお宝紹介

# 新入生にすすめるこの一冊



美術科

中島 暢美  
先生

## 『優しいおとな』

桐野夏生 著 913.6/KI54

SF漫画を読んでいるような感覚で読めてしまう一冊なのでオススメ。

経済が崩壊し福祉制度が破綻。荒廃した近未来の日本社会。児童保護センターを脱走した15歳の少年イオンは両親の顔も知らない。退廃した都会にはホームレスコミュニティが存在し、自由だが限りなく危険な路上にはイオンのようなストリートチルドレンが溢れていた。僅かなバイト代、ボランティアの炊き出しやNGOのメンバーに助けられながら飢えを凌ぐ生活。「人間関係なんか知ったことか」何事にも無関心、無感動のイオン。でも、幼い頃に憧れた双子の兄弟を探し求め、幼少期の記憶を追い求め、やがて暗闇の地下組織に足を踏み入れる…。

驚異的で完璧な存在である双子の兄弟はイオンに繰り返した。「おとなは三種類だ。優しいか、優しくないか、どっちつかずか。優しいおとなは滅多にいない。…一番僕たちを苦しめるのは、どっちつかずのやつらだ。しかも、そいつらは数が多い。絶対に信用するな。ともかく、おとなを見極めろ。それしか僕たちの生きる道はない」

読者は問いかけられる。時空を超えて、子どもにとって「優しいおとな」とは？

(なかじま のぶみ/教職課程)



音楽科

河野 敦朗  
先生

## 『自閉症の僕が跳びはねる理由』

東田直樹 著 378/H55

最近メディアでも多く紹介されました。東田直樹さんは自閉症の診断を受けながら母親の努力によって自分の考えを文字にする方法を獲得し、執筆をはじめました。その結果、知能の障害とされていた部分が、実はその部分では一般人と全く同じであり、それを表す身体的な行動・能力においてのみ、思うように体が動かないのだという事実が明らかになり、世界的に衝撃を与えました。「僕達は人と話をしようと言葉が消えてしまう」「僕たちは突然大声を出してしまう」そういったことに対し、彼は普通の人と自身との感覚やものの感じ方の違いを感じ、述べ、一般には理解しがたい行為の、自分なりの感覚を実に率直に書いています。しかし読み進めると、それは障害だからではなく、他者や社会とのかかわりの不安や恐怖、自身の想いを言葉にできない苛立ち、考えと行動の矛盾など誰もが持っている人間の本来の、存在のどうしようもない矛盾や不安そのものであることに驚かされます。社会のありかた、自身のありかた、芸術の意味など実に様々なことを考えさせられます。

読者は問いかけられる。時空を超えて、子どもにとって「優しいおとな」とは？

(ここの あつろう/作曲)





国際総合学科

城田 愛 先生

## 『なぜ世界中が、ハローキティを愛するのか？ “カワイイ”を世界共通語にしたキャラクター』

クリスティン・ヤノ 著 久美薫 訳 361.5/Y58

新入生のみなさん、ご入学おめでとうございます。今回は、春の季節にあった、桜色（ピンク）の表紙でカバーされた1冊を紹介합니다。著者のChristine Reiko Yanoは、ハワイ生まれの日系三世で、州立ハワイ大学マノア校人類学部教授です。クリスティン先生は、わたしが留学した際、お世話になった恩師で、先生のエキサイティングな「パフォーマンス人類学」の影響をうけ、本学でダンスや音楽をとおして文化について考える

講義をするようになりました。

本著は、文化人類学的な視点から、ハローキティが、どのように、日本やアメリカをはじめ、グローバルな人気を獲得してきたのかを考察しています。専門的な議論もありますが、観光みやげの「ご当地キティ」や、「クール・ジャパン」を代表するキティ、日米のファンやアメリカのサンリオ社に勤務する人びとへのインタビュー、そして「カワイイ」という日本に独特な価値観などと、それらへの明晰な分析が述べられています。

文化人類学は、小、中、高校ではとりあつかっておらず、大学から学ぶ学問です。キティのような身近にある文化的アイテムをとおして、人びとの多様性について考えていきます。新生活に、このピンクの1冊をおすすめします。そして、本学で文化人類学（金曜日の2限@視聴覚室）も、ぜひ、受講してみてください。キティ、ミッフィー、ディズニー・プリンセスの人形などをもちいながら、「楽しいけれど、考えれば考えるほど難しい授業」をおこなっていますので。

（しろた ちか／文化人類学、ハワイ・沖縄研究）



情報コミュニケーション学科

吉山 尚裕 先生

## 『コンプレックス』

河合隼雄 著 146.1/Ka93

この本は、少し専門的なので入学してすぐ読む必要はありません。皆さんが在学中、いや卒業してからも、じっくり読んでくださればいいと思います。とくに心の仕組みや精神世界について深く学びたい人にお薦めします。

コンプレックスとは、無意識の中に存在し、何らかの感情と結びついた心的複合体と定義されます。例えば、「勝手に議論をまとめようとする仕切り屋のA君」（え。私もそうですって？）は、意外にも子供の頃は、自分の意見が言えず、他人の言いなり。クラスの下っ端だったのかもしれませんが。A君の心の奥底では、劣等感や屈辱感がうごめき、しかも「本当は、自分が一番なのに」という優越感も入り込んでいます。そんな様々な感情を帯びたコンプレックスが、A君を仕切り屋にさせているのかもしれませんが。

A君は、しばしば周囲と摩擦を起こし、自己嫌悪に陥りがちです。でも、彼が自分のコンプレックスに気づき、向き合い、対話を続けていけば、将来、優れたリーダーになる可能性だってあるのです。この本には、コンプレックスがもたらす心理現象や心の病、人がコンプレックスを乗り越えていく事例が紹介されています。心の成長とは何かについても考える糧となる一冊です。

（よしやま なおひろ／社会心理学）





# 視聴覚室へ 行こう!



～音楽科 小川伊作先生おすすめのディスク～

## 『山田耕筰の遺産13「歌のうたい方と音楽鑑賞編」』(CD) 『ここに泉あり』(DVD)



誰もがよく知っている『赤とんぼ』…作曲者の山田耕筰は1886年に生まれて1965年に79歳で世を去るまで、文字通り生涯に渡り西洋音楽の導入に貢献した音楽家の一人です。山田の先輩には、7歳年上の滝廉太郎がいて、共に同じ東京音楽学校に学びました。

ところで山田耕筰が学んだ頃の東京音楽学校には、まだ作曲科がありませんでした。実は山田は声楽科に在籍しながら作曲をしていたのです。

そこで今回の本題「おすすめのディスク」に入りますが、なんと山田耕筰の肉声、それも歌唱の録音が残っているのです。冒頭にあげたCD「山田耕筰の遺産13」は全14枚からなる全集の中の一枚で、教材として山田が録音した音源が収められているのです。そこでは山田の代表曲とも言える『この道』や『からたちの花』を取り上げ、山田自身の解説に加え、張りのあるバリトンの声で発声法の違い、山田が考える「よい歌い方」と「悪い歌い方」の実例を実際に歌って示しています。なにしろ声楽曲だけで700曲近くも作曲している山田耕筰本人が歌っているのですから、興味津々ですね。他に楽曲分析では、曲をバックで流しながらその構造をさながら実況放送のようにして説明するという、画期的な講義も入っています。

ところで山田耕筰の肖像画は小・中学校の音楽室で見かけることがありますが、動く山田耕筰を目にすることはあまりないかもしれません。そこで映画『ここに泉あり』（1955年制作）をご紹介します。戦後間もない時期に創設された地方オーケストラの草分け的存在である群馬交響楽団の誕生秘話を描いた映画ですが、その中に山田耕筰が本人役で登場しています。この時期の山田はすでに脳こうそくで倒れた後で、左半身が不自由でしたが、映画の中ではベートーヴェンの交響曲第9番などを指揮する場面を見ることができます。現在80歳の永遠の若大将、加山雄三のペンネームは弾厚作ですが、これは山田耕筰とその一番弟子の團伊玖磨の名前にちなんだものです（ちなみに團伊玖磨はこの映画の音楽を担当しています）。歴史は常に現在とともにあり、日々新しく私達の周りによみがえってくるもの。山田耕筰もまたそうした最良の実例と言えるでしょう。

(おがわ いさく／音楽理論)



## 視聴覚室利用ガイド

開室時間 12:30～19:00（長期休業中は12:30～16:30）

- ★2階・視聴覚室ではオペラやクラシック、映画などの視聴覚資料が個別のブースで鑑賞できます
- ★CDは貸出もしていますので、1階・カウンターにて手続きをしてください
- ★DVD等、一部資料は館内利用のみとなっています。複数で鑑賞をしたい場合は2階・グループ学習室をご利用ください

# 学生選書ツアー

学生が図書館に置きたい本を選ぶ「学生選書ツアー」（毎年2回実施）を昨年12月、大分市内の書店で行いました。選んだ本のうち参加者が特におすすめしたいものについてコメントを寄せてもらいました。今回選ばれた計85冊の本は、図書館入口の学生選書コーナーに並べていますので、ご覧になってください。



## 学生選書ツアーに参加して

音楽科 1年 地坂 幸恵

皆さんは本が好きですか？私は自分で言うのもなんですが、本が大好きです。だから、今回この「選書ツアー」に参加するのはとても楽しみでした。実際、二万円の本を選ぶなんて私にも初めてで、読みたい本が沢山あったので右往左往してしまいました。皆さんに、本の世界を知ってもらいたい一心で選出をしてみました。そして、気がついたことは、本と一言に言っても様々な種類、分野があり、毎年何万冊の本が店頭で並べられているということです。その中には、今まで誰も見たことのない新しい文献や知識、また、誰も知らないストーリーが載っています。それを私たちが知識として理解することで本という一冊の紙の束が役をなすと思います。

最近では、若者の読書離れが進んでいると聞きました。

私もどちらかと言えば本を読むのが得意ではありませんでした。ですが、そんな私を変えたのは百田尚樹さんの「永遠の0」という作品です。タイトルが気に入り、少しだけ読むとその後は、ページをめくるのが楽しくなっていました。そして、最後は号泣してしまいました。それから本は苦手なものというより、私の世界を広げてくれる地図だと思っています。本は知識の海です。

皆さんの中には就職する人、進学する人、どちらかに分かれてくると思います。そのどちらも知識は必要になってくると思います。知識があれば世界も広がり出会いの数も増えてくると思います。じゃあ、どうやって知識を手に入れますか？そうです、本を読みましょう。

本はあなたの人生を変える宝箱なのだから。

## 参加者が特にすすめる本のコメント

美術科 1年 堀 光希

『世界の夢のパン屋さん』 大和田聡子 監修 588.32/Se22

皆さん「パン屋さん」は好きですか？お店により違った姿を見せるパンが並ぶ様子は、美術館のようで見ただけでも楽しい気分させてくれます。この本は、フランスのパン屋さんが沢山載っています。見て楽しむ一冊です。パン屋さんの所在地も載っているので、ぶらぶれっとパン屋さん巡りをしてみるのも楽しいかもしれません。



『うつわ作家名鑑』

751.1/U96

この本は色々な作家の器が載っています。器は色が美しいものもありますが、侘び寂び？な感じがたまらないです。器に興味がある方も、今まで器に興味が無かった方も読んでみて楽しめる一冊だと思います。きっと「開運！なんでも鑑定団」（テレビ東京）が今よりもっと面白くなると思います。



音楽科 1年 地坂 幸恵

『ゾンビたち』 キムジュンヒョク 著 929.13/Ki31

反社会的な行為の末に命を落とし、軍によって利用されるゾンビたち。そのゾンビたちがひっそりと暮らす世界と完全に断絶した無新通信地帯のコリア村を舞台に話が進んでゆきます。皆さんが思うゾンビものの話ではなく、とても考えさせられるような一冊でした。是非皆さんに読んでほしい作品です。



『そのままがいい』 田口久人 著 911.56/Ta19

「自分が救われたいように、言葉で人を励ましたい」そんな思いから著者である田口久人さんはInstagramで一日一編詩を綴り始めました。その詩が話題を呼び書籍化されたのがこの本です。1つ1つの言葉がずとんと心に響く詩ばかりでした。心が晴れないときには心の支えとなる一冊だと思います。



『パステル画テクニック』 立花千栄子 著 725.4/Ta13

真っ白なキャンパスや紙に絵を描くときのワクワク感、音楽科や他学科にも通ずるところがあると思います。パステル画は水や筆、パレットを必要としない手軽さと、携帯しやすさが魅力です。画材は食卓横のお店でしたら1色120円、百円ショップでは18色入りが発売されています。イラストで書くのも楽しいです。



『経営学大図鑑』

イアン・マルコーズほか 著  
335.1/Ma51

大分駅のスターバックスコーヒーは、連日行列でいつもお客さんと賑わっています。しかし、そのスターバックスも経営不振に陥ったことがあります。そのときに経営者が何をしたのか、過去の歴史から多くのことを学ぶことができます。就職活動や人間関係で悩んだときに、様々なアイデアをくれる1冊です。



国際総合学科 1年 佐藤 遊大

『ペロニカは死ぬことにした』

パウロ・コエーリョ 著  
969.3/C83

主人公のペロニカはスロベニアで何不自由なく暮らしていた。しかしそんな代わり映えしない毎日に嫌気がさし4錠の薬を飲み自殺を図ったが、失敗し眼を覚ました時そこは精神病院のベットだった。自殺未遂の後遺症で残り数日となった人生を様々な背景を持つ患者たちと過ごす中でペロニカはとて大切なことに気づいていく。



『表参道のセブ犬とカバニャ要塞の野良犬』

若林正恭 著  
779.14/W17

若林正恭さんがキューバへ旅行した時に起こった様々なエピソードを独自の視点から書いており、その時の気持ちやキューバに対するイメージとのギャップ、歴史や政治体制、そこに住む人々の事などが分かり易く説明されていて面白く比較的読みやすい内容です。



国際総合学科 2年 増尾 彩

『心が元気になる  
美しい絶景と勇気のことば』

パイナターナショナル 編著  
159.8/P15

タイトルのとおり世界各国の美しい風景に、偉人たちの言葉が添えられた一冊です。約90の風景と、名言が掲載されています。中の写真だけでなく装丁も美しく、眺めているだけで浄化されたような気持ちになります。気分が晴れないとき、癒されたいときには是非手にとってみてほしいです。



『マンガで読む  
人生がときめく片づけの魔法』

近藤麻理恵 著  
ウラモトユウコ マンガ  
597.5/Ko73

「一度読んだら二度と散らからない」と評判になった片付け本の漫画版です。「ときめき」を基準にして残すモノを選んでいく、という近藤麻理恵さん流の片付け法が記載されています。この本を読んで私も片付けへの意識が劇的に変わったので、まだ読んだことのない方は、是非読んでみてほしいです。



情報コミュニケーション学科 1年 井本 賢弘

『マッド・サイエンティスト』

スチュアート・D・シフ 編  
933.7/Sc3

とてもインパクトのあるタイトルのこの本は17作の短編が載っており様々な科学者たちが葛藤の末に様々な決断を迫られます。良くなる兆しもあれば悪くなる結末を迎えたり。あなたは、この本を読んででも理性を保ち続けることができるだろうか…それは読んでからの楽しみですよ。



『犬の日本史』

谷口研語 著 645.6/Ta87

犬年にちなんでホットでワンだふるな犬の本を紹介します。犬って何時代からいると思いますか？実は縄文時代からいるんです!!驚きですよね、歴史の陰に犬あり。白い犬の伝説の話、犬に土下座をしていた頃の話、なんとも奇妙ではありませんか？そんな気になったあなた、この本で自分の相棒の歴史を探ってみませんか？



情報コミュニケーション学科 1年 加本 奈央

『あなたがもし残酷な  
100人の村の村人だと知ったら』

江上治 著  
302.1/E28

この本は日本を100人の村として仮設して、日本の貧困、経済格差、福祉の問題など様々な問題を取り上げて、日本の現実を知ることができます。本を開くと、最初の数ページは絵本のように文字が少なく、読みやすい本です。日本の社会問題を改めて考える機会になればいいと思います。



『お笑い芸人の言語学:  
テレビから読み解く「ことば」の空間』

吉村誠 著  
930.2/D89

本書ではお笑い芸人がテレビで話されていることばを客観的に捉えて、分析されています。しかし、内容は全く難しく書かれてはいません。バラエティ番組、ドラマを例に挙げて内容が展開されており、興味を持てるといいます。お笑いが好き、テレビが好きな人には是非読んでほしい一冊です。



ナクソク・ミュージック・ライブラリー(NML)が使いやすくなりました!



NMLはクラシックを中心に180万曲以上を自由に聴ける音楽データベースです。図書館視聴覚室や自宅のパソコンからの利用に加えて、スマートフォンからでもサービスが利用できます。ただし、音源のダウンロードは著作権上の問題によりできません。詳しい内容は、図書館までお越しください。

# こんな本が新しく入りました

2017年10月～2018年3月までの新着図書の中から学科の先生が選んだ資料を中心に一部ご紹介します

学科	図書ラベル	書名	著者	学科	図書ラベル	書名	著者
美術科	361.78/N48	ひとり空間の都市論	南後由和著	音楽科	B1.2/Kab/ZO	こどものためのピアノ小曲集	カバレフスキー
	501.8/A47	UXデザインの教科書	安藤昌也著		B4.51/Plo/BIM	Postcards I : 1994 : for solo trumpet	Anthony Plog
	501.83/Y34	デザインの小骨話	山中俊治著		B8.4/Pou/WH	オーボエ、バスーンとピアノのための三重奏曲	フランシス・ブーランク
	709/Sh56	舞台芸術マネジメント論：聴衆との共創を目指して	志村聖子著		B8.48/Miy'S/Wi	J-Best : 桜ソングメドレー	宮川成治編曲
	727.021/Y22	日本のグラフィック100年	山形季央編集・著		375.76/C62/1	中学生の音楽：指導書：指導用CD	小原光一[ほか] 著
	757/Su31	観察の練習	菅俊一著		375.76/C62	中学生の器楽：指導書：授業支援DVD	小原光一[ほか] 著
	767.8/Sh15	ヒッとの崩壊	柴那典著		764/Ja/2017	Japan's best for 2017 : all Japan band contest	
国際総合学科	283.4/C91	ナチの子どもたち：第三帝国指導者の父のもとに生まれて	タニア・クラスニアンスキ著	情報コミュニケーション学科	007.6/Y79	よくわかる情報リテラシー	岡本敏雄監修
	361.5/Y81	「かわいい」論	四方田犬彦著		141.6/P85	アンガーマネジメント11の方法	R.T.ポッターエフロン著
	388.91/Ma74	クレオール・ニッポン：うたの記憶を旅する	松田美緒著		366/I25	私たちはどのように働かされるのか	伊原亮司著
	673.98/Mo39	スターバックスはなぜ値下げもテレビCMもしないのに強いブランドでいられるのか？	ジョン・ムーア著		498.3/N46	「ひとりぼっち」こそが最強の生存戦略である	名越康文著
	810.7/U92	教師の文章	宇佐美寛著		547.48/Y31	これからはじめるDreamweaverの本	山本和泉著
	829.17/H76	日本人が知りたい韓国人の当たり前：韓国語リーディング	久田和孝・韓相宇著		780.13/H32	スポーツ都市戦略：2020年後を見ずえたまちづくり	原田宗彦著
	778(J)/Ri	利休にたずねよ [映像資料]	田中光敏監督		775/Ni/4	天保十二年のシェイクスピア [映像資料]	井上ひさし作；蜷川幸雄演出
図書館	024/Ta49	本屋、はじめました	辻山良雄著	図書館	689.1/A94	世界一訪れたい日本のつくりかた	デービッド・アトキンソン著
	159.4/Y24	世界のエリートはなぜ「美意識」を鍛えるのか？	山口周著		816/Ka62	新しい文章力の教室	唐木元著
	290.38/B76	世界をまどわせた地図	E.B.ヒッチング著		913.6/H32	たゆたえども沈まず	原田マハ著
	441.1/L57	重力波は歌う	ジャンナ・レヴィン著		914.6/Sa17	女の子が生きていくときに、覚えてほしいこと	西原理恵子著

図書館職員注目の一冊

## 『緑陰のひとりごと』 岩尾秀樹 著 三好民郎 編 723.1/195

5年前に他界した父が書き散らした文を取りまとめたエッセイ集です。「マラソンはいかに苦しくともゴールがあるが、絵を描く仕事にゴールはない」など老画家の創作にかけた熱情、絵の世界に閉じこもらず音楽や文学にも関心を寄せた感性を若い学生の皆さんにも感じてもらえれば幸いです。(みよし)



## 『フェルマーの最終定理』 S. シン 著 412.2/Si8

「余白が狭すぎるので記すことができない。」17世紀の数学者フェルマーが遺したメモと、ごくシンプルな数式に、世界中の数学ファンが魅了され証明に挑みました。証明されるまでの360年間、数多の数学者たちが挫折しながらもバトンが受け継がれていく様子にわくわくします。数学が苦手な方にもおすすめ。(このみや)



## 『図書館ねこデューイ：町を幸せにしたトラねこの物語』

ヴァッキー・マイロン 著 645.6/My7

あなたの大切なものはなんだろう。あなたの居場所はどこだろう。人々にそれらを提供してくれたのは、一匹の猫。図書館の返却ボックスの中から拾われた子猫はデューイと名付けられ、やがて図書館を訪れる人、町の人、世界中の人々の特別になっていきます。大切な人を思い出しながら読んで欲しい一冊です。(たかとう)



## 『江戸博物文庫 花草の巻：四季を彩る』 工作舎 編 721/Ko82

江戸期に作られた、岩崎濯圃の『本草図譜』という植物の図鑑から編まれた本です。『本草図譜』には約2000種の植物の図版があります。その半分を占める「草部」から、この本では179種が紹介されています。薬草として実益のある草や花が美しく可憐に描かれ、芸術作品としても見ごたえがあります。(くどう)



# 年間ランキング発表!

(2017年4月~2018年2月集計)

## 図書

▼図書館の分類ごとに、一番貸出の多かった図書を発表します!

0 総記	家具でつくる本の空間	藤江和子アトリエ著
1 哲学	神は妄想である: 宗教との決別	リチャード・ドーキンス著 垂水雄二訳
2 歴史	教養のドイツ現代史	田野大輔, 柳原伸洋編著
3 社会科学	21世紀の戦争と平和: きみが知るべき日米関係の真実	孫崎享著
	Gゼロ時代の新しい帝国主義	池上彰 [著]
4 自然科学	SPSSによる統計データ解析: 医学・看護学、生物学、心理学の例題による統計学入門	柳井晴夫, 緒方裕光編著
5 技術・工学	ウラからのぞけばオモテが見える	佐藤オオキ, 川上典李子共著 日経デザイン編
6 産業	殺処分ゼロ: 先駆者・熊本市動物愛護センターの軌跡	崎崎童士著
7 芸術・美術	作曲家・人と作品シリーズ シューマン	藤本一子著
8 言語	はじめてでも600点ごえ! TOEICテスト全パート完全対策	早川幸治著
	新TOEIC TEST出る単特急金のフレーズ	TEX加藤著
9 文学	第1位 よるのばけもの	住野よる著
	か「」く「」し「」ご「」と「」	住野よる著
	第3位 君の臍臓をたべたい	住野よる著



今年読まれた文学トップ3は、すべて住野よるの作品でした。2017年に「君の臍臓を食いたい」が映画化され、興味をもたれた方も多いのかもしれませんが、第4位には恩田陸著の『蜜蜂と遠雷』が入っています。

## 雑誌

▼貸出の多かった雑誌を第3位まで発表します!バックナンバーは雑誌コーナーと2F第一書庫に置いてありますので、チェックしてくださいね。

第1位



### バンドジャーナル

吹奏楽や管楽器演奏に関する、旬な話題を扱う音楽誌です。吹奏楽コンクールの情報や、楽器演奏のワンポイントレッスンなど、読み応えあり。楽譜が毎月付録でついています。

第2位



### MdN

グラフィックとデザインの最先端を追求する専門誌です。デジタルデザインの実践的なノウハウや作品紹介など、第一線で活躍するプロの具体的なデザインテクニックが特集されます。

第3位



### 美術の窓

最新の美術情報が紹介される月刊誌です。人気作家が自作の秘密を明かす技法講座や、日本美術や現代美術の連載も充実しています。話題の展覧会のスケジュールも確認できます。

## 映画

▼図書館内視聴室またはグループ学習室で視聴の多かった映画DVDを第3位まで発表します! (\*DVDの館外貸出は行っていません)

第1位



### ズートピア (アニメ・108分)

第1位は、ディズニーのアニメーション。動物が人間のよう暮らし暮らす大都会、ズートピア。警察官になることを夢見るウサギのジュディと、夢を忘れたキツネの詐欺師ニック。2人は連続行方不明事件を解決できる? 2017年アニメ賞、アカデミー賞(いずれもアニメ作品賞)を受賞しました。

第2位



### 魔女の宅急便 (アニメ・102分)

同率第2位は、2作品ともスタジオジブリ制作のアニメーションでした。「魔女の宅急便」は宮崎駿監督、1989年公開です。初めて暮らす大都会で、孤独や挫折を感じながらも成長していく主人公キキに、たくさんの勇気を与えます。



### 思い出のマーニー (アニメ・103分)

「思い出のマーニー」は米林宏昌監督、2014年公開の作品です。原作の舞台はイギリスですが、映画では北海道に。かたくなに心を閉ざした杏奈が、湿地屋敷に住む少女マーニーとの交流を通じて心を開いていく様子が描かれています。

## 図書館の

### お宝紹介

(第5回)

### 『原典による近代唱歌集成：誕生・変遷・伝播』

今回ご紹介する芸文短附属図書館のお宝資料は、明治維新に始まる音楽教育創設の中心となった「唱歌」の研究資料です。唱歌は今では「遠くなりけり」の感があるかもしれませんが、今でも卒業式に歌われる「蛍の光」や、大分ゆかりの作曲家滝廉太郎の「荒城の月」、そして東日本大震災以降よく歌われるようになった「ふるさと」、いずれも唱歌として世に出たものでした。そう考えると意外と「遠くて近き」は唱歌なのかもしれません。この全集は当時出版された唱歌の複製(ファクシミリ)と実用楽譜、それに安田寛、赤井励、手代木俊一といった第一線の研究者による解説・論文・索引巻全11冊にCD30枚という大ぶりなものです。特に興味が惹かれるのは「2. 唱歌のあけぼの：讃美歌から唱歌へ」でしょう。

明治維新にキリスト教が解禁され、日本にも賛美歌が伝わりました。当時日本ではまだ自力で唱歌を作曲できなかったため、世界各地の民謡などを替え歌にして唱歌に衣替えしていたのですが、そのなかに賛美歌も含まれていたわけです。今は様々な分野で明治維新ブームですが、音楽の面から明治維新にアプローチしてみるのも面白いのでは? (小川伊作/音楽理論)



本や楽譜などの資料の  
購入リクエストはMyOPACの  
から受付しています!



ただし、ライトノベル等当館の収書方針に合わない資料は購入を見合わせています。まずはリクエストを送ってみてください!



ほん太

5月は図書館まつり  
図書館へ行こう!

大分県立芸術文化短期大学附属図書館  
図書館だより No.30

発行日 2018年4月1日発行  
編集・発行 大分県立芸術文化短期大学 附属図書館  
〒870-0833 大分市上野丘東1番11号  
TEL・FAX (097) 545-4235  
<http://www.oita-pjc.ac.jp/library/>  
図書館キャラクターデザイン: 若杉郁子